

雄勝稲作情報

号外

令和3年3月11日

発行 ● こまち農業協同組合
うご農業協同組合
湯沢主食集荷商業組合
湯沢市農業総合指導センター
東成瀬村農業総合指導センター
秋田県農業共済組合
監修 ● 雄勝地域振興局農林部農業振興普及課
雄勝地方病害虫防除員協議会

雪害に対する水稻育苗対策について

1 育苗ハウスの融雪対策

- ハウス周辺の除排雪や雪割り、融雪剤の散布により融雪を促進しましょう。
- 融雪が進むにつれてパイプに歪みを生じることがあるので、ハウス周囲の除排雪に努めましょう。また、積雪等によりパイプが破損した場合は、融雪後速やかに補修します。

2 育苗ハウスが不足する場合の対策

- ハウスの復旧が間に合わず、苗の育苗が出来ない場合は、地域の農家やJA等との広域的な連携により、苗の入手先を確保しましょう。
- ハウスの面積が不足する場合は、所有する機械や施設の装備に応じて、水稻直播栽培、播種量を増やした省力育苗(高密度播種苗栽培等)の拡大や導入を検討しましょう。

《播種量の増加と無加温出芽との組み合わせによる育苗》

- 播種量を中苗の100gから稚苗程度の180gに増加し、無加温出芽させて約30日育苗後に中苗と同様に4本/株で移植すると、使用箱枚数を約3割削減できます。
- 茎数・穂数は多く、減数分裂期までの葉色も高く推移します。
- 出穂期と成熟期は0～3日程度遅くなります。

＝留意点＝

苗の老化を防ぐため育苗期間があまり長くないようにします。

《無加温出芽による高密度播種苗育苗》

- 播種量を250g/箱程度とし、無加温出芽で20～25日間育苗することで加温出芽した場合と同等の苗を作出することができます。
- 育苗箱の使用枚数が慣行中苗移植栽培と比較して、5割程度削減できます。

＝留意点＝

取り組む場合は、高密度播種苗に対応した田植機を使用する(植付部の一部を交換する)必要があります。育苗期間に留意します。

《露地におけるプール育苗》

- 加温出芽後に露地でプール育苗する方法で、育苗ハウスが不要です。
- 県内における技術体系は確立されていないことから、取り組む場合は現地の事例等を参考に実施してください。
- 特に、霜害と、苗の設置場所の水平に留意する必要があります。

＝留意点＝

- (1) 安定生産の観点から、取り組む場合は緊急時の対応とします。
- (2) 露地での無加温出芽は温度管理が難しく病気等が発生しやすいので、育苗器で加温出芽します。
- (3) 霜の影響が少ない平場地域で実施します。
- (4) 育苗場所は日当たりが良く、強風のあたらない、排水に問題無い場所を選びます。
- (5) 湛水後、霜注意報が発令されるなど、異常低温が予想される場合は、保温のため箱上まで湛水します。田植え2～3日前にはプールを落水し苗の運搬を容易にするとともにマット形成に努めます。
- (6) 苗箱の底の穴が大きいと、苗の根が貫通し、移植時に育苗箱から苗を取り出すのが困難となります。箱底から根が貫通しにくい育苗箱を選んだり、プール育苗専用箱を用いたり、箱底の穴が大きい育苗箱では、敷紙等を箱下に敷く、などの対策をとります。

《トンネルを利用した育苗》

- トンネル支柱を利用して行います。高さは40～50cmを確保し、支柱の間隔は育苗箱2箱分を目安にします。外張りのトンネルには、透明な有滴フィルムまたはビニールを用います。
- 無加温出芽では播種後、加温出芽では出芽後に育苗箱をトンネルの場所に並べ、被覆とトンネル掛けを行います。晴天日にはすそ換気し、夕方は気温が下がる前にトンネルを閉じます。播種後、乾き過ぎる場合は一旦被覆を取って灌水します。
- 温度及び水管理は、ハウス育苗に準じます。

3 育苗作業が遅れたり、田植えが遅延する場合の対策

- 播種作業が遅れる場合は、浸種等の作業を計画的に遅らせます。また、田植え作業の遅れも見込まれるため、田植え予定日から逆算して種子予措や播種日を調整しましょう。
- 播種から田植えまでの日数が短くなる場合は、加温出芽(育苗器の使用)による生育促進により育苗日数を短縮しましょう。
- 田植えが大幅に遅延すると茎数の確保が困難になるため、田植えの遅延が想定される場合は、70株/坪以上を基本とし、あらかじめ苗を多めに準備して密植に備えます。
(あきたこまちの田植え晩限の目安は、中苗:6月5日、稚苗:5月31日)

～ 園芸施設共済 ～

3間×10間 (パイプ径25mm・築10年以上・パッカ留め)

被覆期間	補償額	掛金等	特約 (100%)	
			補償額	掛金等
2ヵ月	18万円	1,159	36万円	1,720円
6ヵ月		2,274		3,950円

4間×20間 (パイプ径32mm・築10年以上・ビニペット留め)

被覆期間	補償額	掛金等	特約 (100%)	
			補償額	掛金等
6ヵ月	68万円	3,366円	137万円	12,450円
12ヵ月		6,888円		22,900円

※新規加入率(等級0)で、パイプ㎡当たり価格は標準(R3年4月からの価格(上昇価格)で計算)(見積書等を基にした単価設定も可能)



雄勝支所では、加入した場合の掛金等試算表をお渡ししています。

まずはお気軽にご連絡ください!

◆秋田県農業共済組合 雄勝支所
家畜果樹園芸課 ☎ 0183 (56) 6040
[代表 ☎ (73) 7131]